

第12回「金属/酸化物スピントロニクスセミナー」のご案内

「通研共同プロジェクト」（「電気磁気効果酸化物薄膜のスピントロニック応用に関する研究」と「自己組織化マルチナノピラー構造による STT マイクロ波発振と応用に関する研究」との合同開催）の研究会として、超微細電子工学講座（佐橋研究室）・第12回「金属/酸化物スピントロニクスセミナー」を開催致します。今回は、電気磁気効果やマルチフェロイック性を示す酸化物磁性体を用いた酸化物スピントロニクスおよび磁気抵抗素子におけるスピントルク・スピンドイナミクス of the 物理とデバイス応用についての最新的话题を講演いただき、議論致します。各研究室におかれましては、学生諸君にも声を掛けて頂ければ幸いです。奮っての参加をお待ちしております。

テーマ：「(仮) 電圧・電流によるスピン制御とスピンドイナミクスの最新的话题」

日時： 2010年12月16日（木）13:00～17:15

場所：東北大学大学院工学研究科電気情報系2号館2階204ゼミ室

共催：東北大学大学院工学研究科電子工学専攻超微細電子工学講座（022-795-7067 教授室、022-795-7176 土井准教授、022-795-7156 研究室）

<講演プログラム>

13:00～13:15 挨拶（極薄酸化物層を用いたスピントロニックデバイスの最近の話題）

佐橋政司 東北大学工学研究科

【電気磁気効果酸化物薄膜のスピントロニック応用】

13:15～14:00 「反強磁性 $\alpha\text{-Cr}_2\text{O}_3(0001)$ 薄膜による垂直交換バイアス」

白土 優、中谷亮一 大阪大学工学研究科

14:00～14:45 「 BiFeO_3 系マルチフェロイック薄膜の極薄膜化とスピントロニック素子への応用」

浅野秀文、小林智、立木翔治、小林耕平、宮脇哲也、植田研二 名古屋大学工学研究科

14:45～15:30 「マルチフェロイックにおける磁化の電場制御」

有馬孝尚 東北大学多元物質科学研究所

15:30～15:45 休憩

【スピントルクマイクロ波発振とその応用】

15:45～16:30 「トンネル磁気抵抗素子を用いた高出力発振素子」

前原大樹 キヤノンアネルバ株式会社 プロセス開発センター

16:30～17:15 「スピントルク発振素子の再生ヘッド応用」

佐藤利江 株式会社東芝 研究開発センター

*博士論文、修士論文の本審査等やや疲れ気味の時期ではありますが、多くの研究室の准教授、助教の先生ならびに学生諸君の参加をお待ちしております。

以上